

68 クロハラアジサシ

(チドリ目)

Chlidonias hybrida

兵庫県ランク: 注

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:注

環境省ランク:

種の概要

アフリカ南部、西ヨーロッパ、アジア南部、中国東部、オーストラリアなどで繁殖し、北方のものは繁殖後は熱帯域から南半球に渡り、越冬する。春秋の渡りの時期に日本各地に渡来するが、本州では一部が越冬する。海上や海岸、湖沼、湿原などに生息し、小魚類や昆虫類を採食する。

国内分布

北海道、利尻島、天売島、本州、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、甕島列島、種子島、屋久島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島



写真提供：出口敦司

(性別：不明)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、尼崎市、★明石市、★西宮市、★洲本市、★伊丹市、★豊岡市、加古川市、加東市、★稲美町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性の 低下	特殊 競争圧	特殊 捕食圧	特殊 繁殖環境	特殊 採餌環境	ねぐら 特殊休 憩環境・	局地的 繁殖	希少
						○			○



写真提供：出口敦司

(性別：不明)

県内における生息状況およびその他特記事項

要調査ランクから要注目ランクへ変更。
県内では主として5-12月に記録がある。古くは1956年10月に伊丹市昆陽池で1羽の記録があるだけで、迷行種と考えられていた。1970年代後半から県中・南部で時々観察されるようになった。昆陽池では2012年9-10月に50羽前後の群れが約1ヵ月間、断続的に観察された例も出ている。最近は観察情報がやや増える傾向にあり、今後の動向に注目する必要があるため、要注目ランクへ変更した。

保護上の留意点

餌となる多くの魚類の生息する沿岸沿いの藻場や干潟および海岸から内陸に続く河川、池沼などの自然環境の保全および再生が重要。